

・目次・

- P1 島根県優良業務表彰
- P2・3 社内行事(社員研修旅行)
- P4 社内行事
- P5 新着ニュース、ボランティア活動
- P6 ボランティア活動
- P7 開催イベント
- P8 取り組み実績
- P9 シリーズ

平成26年度(平成25年度完了) 島根県優良業務知事表彰

7月24日、島根県知事より、地質調査・測量・調査業務部門で「平成26年度(平成25年度完了)島根県優良業務知事表彰」を受賞しました。本賞は、島根県が建設技術の向上及び発展を図ることを目的として、特に優良と認められる業務を選考のうえ表彰されるものです。優良業務表彰を受賞できたことは、当社にとって大きな喜びであり、この上ない励みになるものであります。これを契機に、地域の継続的な発展を担えるよう、更なる技術力の研鑽に励むとともに、自らの業務に誇りを持って取り組んで参ります。本業務に係る多数の関係各所の皆様に、貴重なご指導をいただきましたことを厚く御礼申し上げます。今後とも、どうぞ皆様方のご支援を賜ります様、よろしく申し上げます。



【受賞業務】

部 門 : 地質調査・測量・調査業務
平成25年度 農地整備事業(通作条件整備)簸川西地区 用地調査業務
発 注 者 : 出雲県土整備事務所
主任技術者: 石原正之

優良業務所長表彰及び優秀建設技術者表彰を受賞いたしました

【受賞業務】

「出雲県土整備事務所 所長表彰」
部 門:地質調査・測量・調査業務
業 務 名:平成25年度 農地整備事業(通作条件整備)簸川西地区
用地調査業務
主任技術者:石原正之

「出雲県土整備事務所 所長表彰」
部 門:農林水産設計
業 務 名:平成25年度 中山間地域総合整備事業(一般型)佐田地区
農業用水施設測量設計(その2)業務
管理技術者:瀬島浩司

「雲南県土整備事務所 所長表彰」
部 門:地質調査・測量・調査業務
業 務 名:平成24年度 農地整備事業(通作条件整備)幡屋地区
道路用地調査業務委託(その2)
管理技術者:石原正之

本賞を受賞できたのは、関係機関並びに、関係地権者の皆様方のご指導、ご協力があったことだと思います。社内連携を図り、総合力を結集することで高品質の成果品ができることを今回の業務を通じ教えていただきました。関係者の方々に感謝すると同時に、私たち社員一人ひとりが、この地域を愛し、誇りを持って業務を行う事で、さらに地域社会に貢献できる企業を目指して参ります。来年度以降も引き続き受賞できるように、鋭意研鑽し品質の向上に努める所存であります。



6月26日～28日

今年度の社員研修旅行では、2泊3日で北海道を訪れました。課体制となって初めての社員研修旅行ということで、2日目からは親睦を深める目的で各課ごとに目的地を決め、旅行を楽しみました。



平成26年度
社員研修旅行
～北海道～



役員

(和田社長、黒川部長、北脇部長、花本部長) 釧路 - 根室 - 中標津 - 知床半島 - 網走 コース

私たちは4名の少人数グループで、道東周遊約1200kmの強行軍でした。しかし、道東というなかなか行く機会のない地で、霧の釧路湿原を見て、本場の花咲ガニを食べ、日本最東端の納沙布岬で凍え、北方領土を望みつつ世界自然遺産の知床半島を越え、中標津のスナックで意気投合した方に花咲ガニを送ってもらい、27kmの直線道路に感動し、網走監獄博物館、メルヘンの丘などをまわりつつ、どうにか新千歳まで帰ることができました。他のようなアクティビティはありませんでしたが、道東を堪能できました。



技術部 (佐藤MG、多納MG、平野MG、内田次長、山田次長、内藤主幹)

札幌 - 洞爺湖 コース

私たちは、「大自然探索」をテーマに掲げ、「洞爺湖」、「有珠山」周辺を探索してきました。グループ行動1日目は、サブテーマとして「札幌市内観光」を掲げ、「サッポロドーム・中央卸市場・大倉山・ジギスカン・生ビール」と札幌の街を堪能しました。ドームでは、ダッグアウトやグラウンドをアテンダントさんに案内してもらい、選手たちの視点を体験し、また、場外市場では、豪華な海鮮丼に舌鼓を打ち、幾店も店舗を回ってお土産の値引き交渉を楽しみました。2日目はメインの有珠山へ。火山科学館(環境省)などで、有珠山の活動の歴史を学び、2000年(H12年)の活動痕跡(住家から300m余りにできた火口群)に驚愕し、「驚しの大自然」の本当の姿に畏敬の念を抱かすには居られませんでした。



総務課・営業課・設計二課

(園山MG、内田主任、池田、矢田、小川、板垣) 美瑛 - 富良野 - トマム コース

2日目の美瑛では、「四季彩の丘」でアルパカとたわむれ、茂みの中にある「青い池」を眺めました。富良野では美味しいメロンと山賊鍋をいただき、宿泊先のトマムではスパで旅の疲れを癒しました。

3日目、 Gondラでトマム山に登り、メインの霧海テラコは・・・見えませんでしたが、みんなでたくさん写真撮影して大笑いしました。

総務課・営業課の池田さん・設計二課の小川さんと過ごした3日間は、今まで共に過ごしたプライベートの時間の中で最も有意義で楽しい、思い出深い3日間となりました。



営業課・設計二課・情報システム課

(岩谷MG、後藤課長、伊藤、瀬島課長、金折係長、佐藤課長、岡山係長、吉永)

小樽 - 札幌 コース

小樽では裕次郎記念館でハードボイルドに浸り、積丹ではウニの美味さと海の青さに感動し、余市では工場見学もそこそこ(?)にワイスキーを嗜み、札幌では鹿や栗や芦たちの懸命な姿に一喜一憂し、スープカレーの思わぬ美味さに元気を貰い、皆さんの仕事のときは違った顔が見られて楽しかったです。



役員・品質管理部 (和田会長、黒川顧問、林専務、長廻主幹、奥井主幹)

函館 コース

函館に到着すると大型の観光タクシーに乗り、運転手さんの説明を聞きながらトラピックス美術館と五稜郭を見学。昼食では海鮮丼やイカ刺し食、もちろんビール付。
 午後は煉瓦で作られた港の倉庫街、啄木の墓や立待岬、夕方は函館山に上り夜景見物。中国、台湾、韓国方面からと思われる観光客の多さにびっくり。函館の夜景を見た後、ホテル近くの函館地ビールのお店に行き、夕食。酔いどれた脚で居酒屋へ、ホテルに帰ったのが12時頃。
 二日目は、港近くの海産物店で買い物。松前漬や昆布、魚の加工品等を求めた後、大沼公園へ。遊覧船で30分程度の湖上観光。
 今回の旅行は少人数で行動した関係で目的地への移動がスムーズに行えました。また、目的地の変更も楽に行うことが出来た点は良かったと思います。今まで、5~6回、社内旅行で北海道に行きましたが、函館は初めてで、初めてお目にかかるものも多く、良い旅でした。

設計一課

(高橋課長、岡田課長、岡主任、井上、昌子)

登別 - 札幌 コース

登別オフロードパーク、クマ牧場、登別温泉、地獄谷、ノースウフアリサッポロに行きました。
 アウトドアの多い旅でしたが、皆、子供のようにはしゃぎ、より一層課内の絆が深まったと思います。
 北海道の自然を満喫し、リフレッシュできた最高の旅行でした。



測量補償課

(渡邊課長、田中主任、山根、平野)

二セコ - 洞爺湖 - 室蘭 コース

初めての社員旅行、初めての飛行機、初めての北海道。かたがえのない経験を得ることができました。
 学び、楽しみ、味わい、感じ、とても忘れられそうにありません。



調査課

(西澤課長、福田係長、錦織係長、吉原)

十勝 コース

普段、味わうことのできない体験を北海道ですることができ、これからの仕事への活力を養うことができました。
 旅行準備に関わった皆様ありがとうございました。



業務課 (生馬課長、花田主任、明正、加藤、池田、小豆澤)

旭山・小樽 - 札幌 - 小樽 コース

私たち業務課6人は2日目に旭山動物園、3日目に小樽へ出掛けました。
 旭山動物園では間近で見るライオンやクマ、オオカミの迫力に圧倒されました。小樽ではトンボ玉の作成に挑戦！初めての作業に戸惑い、皆、真剣な眼差しで挑んだ結果、素敵なトンボ玉を作ることが出来ました。
 この旅行をとおして私たちは広い北海道で不安になりながらもとても貴重な体験をし、少し成長することが出来たと実感しました。



企業見学会

7月11日(金)

松江農林高校 環境土木科2年生の生徒さん39名をお招きし、企業見学会を開催いたしました。会社説明の後、担当者から各部署の専門的な仕事内容について説明を行ない、建設コンサルタントの仕事を知っていただくことができました。

見学会に参加された学生さんからは、「やりがいのある仕事だと感じた」、「機械の技術が凄かった」等の感想をいただきました。学生の皆さんに、企業見学を通じて将来の就業設計に繋げていただく為に、今後もこのような活動に積極的に取り組んで参ります。



～設計課～
 ・土木の設計の仕事について説明
 ・CAD、報告書などの説明



～調査課～
 ・地質調査の仕事について
 ・コア、地層推定断面図、解析モデル図の説明
 ・コアに触れてもらう



～測量補償課～
 ・GNSS機器とトータルステーションを用いたデモ (GNSSとTSの違い)



安全衛生大会

7月5日(土)

今年度も、当社主催の『安全衛生大会』を開催しました。今大会は、「安全は何よりも優先するものである」という当社の安全理念のもと、現場における労働者の安全と健康を確保し、快適な作業環境の形成を促進することを目的として毎年行っています。第1部では、講師に(株)原商の西藤様をお招きし、「ヒューマンエラーについて」の講義を拝聴しました。第2部では、安全についての意見交換会と懇親会を行い、協力会社の方々の貴重なご意見を聞くことができました。今大会を通じ、信頼される企業を目指すには、品質向上をはかりながら一人ひとりの安全意識と事故対策が不可欠であるということを再認識しました。

島根県優良業務知事表彰 受賞祝賀会

7月25日(金)

ホテル華満にて、島根県優良業務知事表彰受賞祝賀会を開催しました。全員で受賞の喜びを分かち合いながら、業務に携わっていただいた協力会社の方々と交流を深めることもでき、大変有意義で大盛り上がりとなりました。今後も、社員一人ひとりが誇りを持って業務に取り組み、お客様や地域の皆様に信頼される企業を目指してまいります。



アコースティックユニット
 「みのり」さんのライブ
 鑑賞も楽しみました!

6月13日、島根県と測量設計業協会との間で、災害復旧工事に必要な技術者派遣の協定が結ばれ、14日には山陰中央新報に記事が掲載されました。



7月11日～12月31日までの174日間、『しまね安全ドライブ・コンテスト2014』に参加いたします。このコンテストは、1チーム3名の参加者が互いに交通安全を呼びかけ合いながら無事故・無違反に挑戦し、交通安全意識の向上と安全運転の習慣付けを図ることで交通事故を防止しようとするものです。期間中、全員が無事故・無違反を達成できるよう、安全運転を心掛けましょう！

しまね安全
ドライブ・コンテスト
2014



熊本県豪雨災害視察

6月23日(月)

島根県測量設計業協会主催の、「平成24年7月熊本広域大水害」の災害現地視察が行われ、当社からは3名が参加しました。災害後の復旧内容や支援活動の状況報告などのレクチャーを受けました。



まず熊本県での災害規模の大きさ、復興の迅速さに驚きました。島根県内ではあまり見ることがない事例に触れ、新たな知識と経験を得ることができました。得られた知識と経験を生かし、発想力の豊かな技術者に成長したいと思う。また、島根県・熊本県の同業種で働く方々との交流も広げることができ、大変勉強になった。

調査課 吉原潤平

6月3日
測量の日



ひとりでも多くの方が地図に親しみ、測量の重要性について理解してもらいたい… そんな願いをこめて制定された日が「測量の日」です。測量・地図は、あまりにも身近すぎて、その大切さを忘れがちです。測量・地図について、私たちひとりひとりが関心を寄せ考えていく必要があります。当社では毎年、測量の日に懸垂幕を掲げます。

企業CSR活動(尾原ダム)

7月23日(水)

雲南市のさくらおろち湖周辺において、雲南市政策企画部ダム対策課主催の「企業CSR活動」に参加いたしました。総勢80名の参加があった今回の活動では、草刈り・ごみ拾いを中心に、強い日差しのなか汗だくで作業を行いました。3時間に及ぶ大変な作業でしたが、各企業の方々との協力しながら活動に取り組み、清掃終了後、きれいになった町を見渡すと達成感を感じることができました。次回は9月に活動が開催されます。お花見レガッタでも毎年お世話になっているさくらおろち湖に感謝の気持ちを持って、今後も積極的に参加してまいります。



日御碕海岸清掃

6月22日(土)

出雲市大社町の日御碕海岸(おわし浜・沖おわし浜・日御碕漁港)にて、清掃活動が行われました。各企業や一般の方々が約400名集まり、当社からは38名が参加しました。

昨年の活動から1年が経ち、海岸には大量の漂着物や流木、廃棄物などが散乱していました。

小雨が降る中での作業となりましたが、清掃が終わった後には、綺麗になった海岸とみなさんの達成感に満ちた笑顔がありました。

今後も地域の美化活動に積極的に参加し、美しい街を維持できるよう努めて参ります。



ハートフルロード

実施報告

第3回 6月16日(月) 42名

弥栄町清掃ボランティア

7月6日(日)

浜田市弥栄町小坂地内において、清掃ボランティア活動が行われました。当社からは21名が参加し、草刈りを中心とする清掃作業に取り組みました。

当社ではこの地域において、皆様のご協力のもと地籍調査を実施させていただいております。今活動は、日頃よりお世話になっている地域の皆様に少しでもお役に立てばと思い、小坂地区の清掃日に合わせ当社社員も参加し、毎年行っています。

前回の作業から一年が経ち、地面は雑草で覆い尽くされ路上には沢山の枝や草がはみ出していましたが、参加者一人ひとりが懸命に作業を行い、町は見違えるほど綺麗になりました。

活動を通じ、普段あまり触れ合うことのできない地域の方々と交流を深める中で沢山のあたたかいお言葉をいただき、今後より一層業務に励む原動力となりました。

この度、協力していただいた多くの皆様に感謝を申し上げますと共に、今後も少しでも地域の方々の力になれるよう、様々な活動に取り組んで参ります。



清掃活動後は、地元の方々と懇親会で親睦を深めました。
美味しい料理と優しい皆様とのコミュニケーションで、心もおなかも満たされました！



大社健康スポーツ公園にて、第15回目となる『(株)ワールド測量設計杯ペタンク大会』が開催されました。地元大社町から浜田市まで、各地から総勢108名が集まり、当社からは男女2チームが参加しました。本番に向けて練習を重ね、昨年のリベンジの気持ちで本大会に臨みましたが、両チームとも惜しくも予選敗退という悔しい結果に終わりました。本大会を通じて地元の方々や触れ合うことができ、真剣勝負の中にも笑顔と笑い声の絶えない有意義な一日となり、「地域に幸せの“和”を広げる」という当社の経営理念を実感することができました。沢山の方々がお集まりくださり大会が盛大に開催されたこと、また、大会関係者の方々のご尽力に心より感謝申し上げます。



2014年ブラジルワールドカップ開催に伴い、6月15日に、“パブリックスペース和“にて日本 VS コートジボワール戦パブリックビューイングを行いました。残念ながら日本は敗北してしまいましたが、皆で楽しい時間を共有でき、有意義なひと時となりました。

ポーセラーツ

ノ一残業デーは、和(なごみ)で様々な活動を行なっています！



6月25日、ポーセラーツレッスンを体験しました。ポーセラーツは、真っ白な磁器をキャンバスにして、好みの色や柄の転写紙(特殊なシール)を貼ったり絵の具で着色したりして、世界にたった一つしかないマイブランドのテーブルウェアを作る、とても楽しくて実用的なハンドクラフトです。6名で参加した今回のレッスンでは、マグカップを作りました。デザイン、色、模様にも悩みながらも楽しく作業を進め、個性が光る自分だけのオリジナルマグカップが完成しました！

繊細で難しい作業もありましたが、初めてのポーセラーツレッスンはとても楽しい体験になりました。



ピラティス

7月2日は、『ピラティス』を体験しました。ピラティスは、身体と精神を結合して同時にコントロールすることにより、それぞれ別々に行なったときよりも効果的に精神と肉体を強化することのできる、ココロとカラダを健康に美しく保つためのエクササイズです。今後、ピラティスのレッスンが“和”で1カ月に2回のペースで定期的開催されます。皆で健康的な身体作りを目指していきましょう！！

6月

◎社外研修参加実績



●6月2日

「第3回土木技術講習会『簡単な土木構造物の調査・設計』」

瀬島浩司

●6月2日

「災害復旧事業に関する講習会」

渡邊祐平

●6月6日

「第4回土木技術講習会『これからのまちづくり』」

景山典子、岡 智宏

●6月6日

「第22回技術講演会」

花本孝一郎、福田勝久

●6月17日

「農地・農業施設災害技術講習会」

岡田 健、渡邊祐平

●6月19日

「第19回中国地区測量技術講演会」

石原正之、平野雅之

●6月19日

「第5回土木技術講習会『河川の維持管理』」

森山裕夫、金折伸治

●6月23日～24日

「平成24年7月熊本広域大水害 復旧・復興状況現地視察」

國清智之、吉原潤平

●6月27日

「第6回土木技術講習会『災害時の危機管理』」

兒玉幸久

履修記録

「第3回土木技術講習会『簡単な土木構造物の調査・設計』」

仮設構造物は特に工事期間中のみに必要な構造物であるため、一時的なものという考えであったが、工事の進行を大きく左右する重要な工種であることを改めて学んだ。

また、計画する上で重要なのは、工事全体の内容を十分に理解する目、現場の条件を把握する目を持つことであり、安易な計画では工程、公費に非常に大きな影響を与える。構造物は特に設計計画した後、現場に行ってみることが大切である。これからは、時間を作って現地に行くようにして、何が良くて何が悪いのかを見ていくようにしたい。

設計二課 瀬島浩司

7月

◎社外研修参加実績

●7月24日

「第9回土木技術講習会『盛土の品質管理と補強土壁』」

高橋宏道

履修記録

「第22回技術講演会」

- ・防災、減災に向けた地質調査の役割
- ・現場技術の伝承

第1部で良かった発表は、「道路法面の点検箇所抽出と防災対策の優先順位付けを事例」だった。大社日御碕の道路防災点検では不十分な道路防災計画をリスク分析により防災対策の優先順位付けを行なった事例紹介であった。私も、河下工区にて優先順位付けを行なったが、リスク分析まで踏み込んでいなかったのが、非常に参考になるものであった。

第2部では、「地すべり・崩壊に対する調査・解析・対策工検討における留意点と「ボーリング現場での安全管理事例の紹介」が特に関心を持てた。

前者は、調査の基本や対策工の選定などにおいて、当たり前だけど大切なことを学んだ。

後者は、安全管理についての事例紹介で、当社でも行なっているKY活動などの紹介であった。共立エンジニアでは、さらに月1回の抜き打ちバトロールも実施しているとのこと、腐心していることが伺える内容であった。

調査課 福田勝久

課内親睦会

●課内親睦会

課内の親睦を深める目的で、6月から各課で課内親睦会を行なっております。

～課単位懇親会 調査課 実施報告(第1回)～

・課題

A: 社長懇話会を振り返る。

B: 仕事にATMで取り組む方法(何がATMの妨げとなっているか) を考える



昼食会

●昼食会

第2回 6月10日

第3回 7月10日

第3回目の昼食会では、7月7日の七夕に合わせ、弥栄の清掃ボランティアでいただいた笹の葉に、一人ひとりの願いを込めた短冊を飾りました。



理念勉強会

コミュニケーション力の向上と意見交換を目的とした『理念勉強会』、『理念懇話会』、『昼食会』を、毎月行なっています。

●理念勉強会

第2回 6月実施

第3回 7月実施

「理念と経営」8月号 おすすめ記事
by 理念委員会

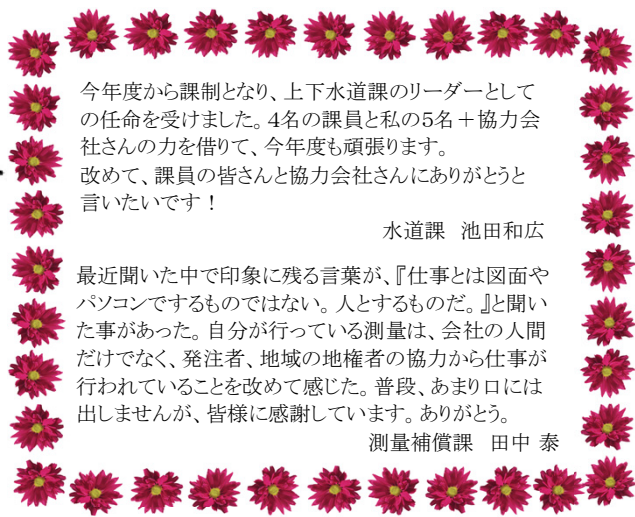
P48

『緊張と緩和のバランスには「カフェ」をお勧めします』

緊張で体や頭が披露困憊に陥った時の解決法「ワールド・カフェ」について書かれています。



ありがとう



今年度から課制となり、上下水道課のリーダーとしての任命を受けました。4名の課員と私の5名+協力会社さんの力を借りて、今年度も頑張ります。改めて、課員の皆さんと協力会社さんにありがとうございます！

水道課 池田和広

最近聞いた中で印象に残る言葉が、『仕事とは図面やパソコンでするものではない。人とするものだ。』と聞いた事があった。自分が行っている測量は、会社の人間だけでなく、発注者、地域の地権者の協力から仕事が行われていることを改めて感じた。普段、あまり口には出しませんが、皆様に感謝しています。ありがとうございます。

測量補償課 田中 泰

～コラム 『父の日』～

6月15日は父の日でした。定年を迎えた父に、いつもより感謝の気持ちを上乘せして今年は少し良い物を贈りました。私が小さい頃は、キャンプや遊園地など外に沢山連れて行ってもらい、アウトドアな環境で育ちました。昔と比べれば父と一緒に過ごす時間は減ってしまいましたが、感謝の気持ちは年に一度のこの日に限らず、言葉や態度で伝えていきたいと思っています。

総務課 矢田亜沙美

おすすめ
図書館



「虚ろな十字架」

著者：東野圭吾

「娘を殺されたら、あなたは犯人に何を望みますか」という帯に惹かれ購入しました。死刑論と親子愛について書かれていて、内容は重く辛いものでした。大切な人を失った悲しみは消えない。裁判でたとえ死刑判決が出たとしても、遺族にとってはそれで終わりでもなく、ずっと続くものであるということがずっと響きます。死刑制度、罪を犯したものを裁くことの難しさを考えさせられる内容でした。東野圭吾さんの作品らしく、衝撃的な展開もあり、一気に読み終えるほど引き込まれる一冊となっています。

総務課 内田裕美

～コラム 『社員旅行エピソード』～

私たちは、役員4名という最も少人数のグループとなりましたが、その経済...いや、機動力を生かして、札幌から空路釧路へ飛び、車でぐるっと回りながら女満別からまた空路で札幌へ、という約1200kmの強行軍でした。しかし、滅多に行かれないであろう道東で、霧の釧路湿原を見て(霧だからよく見えない...)、本場の花咲ガニを食べ(やっぱうまいっ！)、日本最東端の納沙布岬で凍え(半袖は無理...)、北方領土を望み(ながら、返せっ！と叫び)、世界自然遺産の知床半島を越え(越えると暑くて半袖でも無理...)、知床五湖(一湖しか見てないけど)で太陽にかかる二重の虹を見て、大鶴義丹(ちょっと無愛想...))とKONAN(元SDN48！かわいい！)とダンディー坂野(ごめんなさい！気が付きませんでした！)が自転車でテレビロケをしていたのでそこだけ引き返してもう1往復し(テレビ東京は映らないけど)、27kmの直線道路に感動し(おお！まさに北海道！)、網走監獄博物館を(駆け足でとりあえず)見学し、(メルヘンの似合う4人で)メルヘンの丘を眺め、どうにかこうにか無事に新千歳まで帰ることができました。道東を満喫し、「次の社内旅行も北海道だね」、という社長の言葉に、「は、はい、でも、沖縄にも直行便が...」と歯切れの悪い返答をしながら帰路につきました。

技術部 花本孝一郎

～コラム 『社員旅行エピソード』～

私にとって社員旅行とは...

「研修」という目的はさておき、家の事はしばし忘れ、子供達には「自分の事は自分で何とかしてね」、「お父さん後はよろしくね！」と言い残し、「行っておいで」と心よく送り出してくれるお義母さんに感謝しつつ、東の間のリフレッシュ...と参加させてもらっています。

今回の北海道は、初めての少人数グループ。フットワークも軽く、自分では企画しないであろう女子旅となり楽しませてもらいました。こういう社員旅行もいいなと感じました。

今後も可能な限り参加させてもらい、自分の刺激にシパワーアップとなればと思います。

営業課 池田良子